

かの罠が設けられています。偵察チェック(成功値30)か盗賊技能(成功値50)のチェックを行ってください。成功すれば罠を発見することができます。この罠は、盗賊技能(成功値30)で解除することができます。また、わざと作動させて強引に除去することもできます。罠は以下の3つがあります。

- ・対甲地雷：先頭の奏甲が1D10×5のダメージを脚部に受けます。回避(成功値50)のチェックに成功すればダメージを半減できます。
- ・落石：奏甲には影響がありませんが、歌姫がダメージを受ける可能性があります。回避(成功値50)の判定で回避できますが、失敗したら2D10のダメージを受けます。
- ・落とし穴：大きなもので、1D10-6機の奏甲が落ちる可能性があります。落ちた奏甲は、1D10-5のダメージを直接受けることとなります。損傷した部位は通常の命中判定で決めてください。

なお、夜間に山を登る場合は、全ての成功値を-20します。

#3-1 盗賊の城

盗賊たちが陣取っている廃城は小規模なものです。半径100mほどの石造りの城壁の奥にごく簡素なキープ(天守)が設けられており、城壁の外には6機のブルプア・ケーファ(飛行タイプ、接近戦タイプ、射撃タイプそれぞれ2機)が起動状態で待ち構えています。(飛行タイプの襲撃を受けた際に、彼らを倒していれば飛行タイプはいません) 格闘型ケーファの内の2機は自爆装置をつけており、敗色濃厚になると自爆を試みます。

全て撃退すると、山賊英雄たちは「くそっ、それだけの力を持ちながら、なぜアーカイア人の奴隷として働いているんだ！」と捨て台詞を残してキープの方に逃げていきます。

<山賊英雄たち>

ケーファを中心に構成された山賊団。ほとんどの英雄たちは歌姫を失っているか、歌姫と別れています。

#3-2 英雄の末路

キープの前には待機状態のリーゼ・ミルヒヴァイス1機と、起動状態のメンシュハイト・ノイ2機、そして左腕に包帯を巻いた壮年の英雄が待ち構えています。また、先の戦闘で逃がした奏甲がいれば、ここに待機しています。

彼はPCにアーカイアに召喚された英雄の末路を語り、評議会や貴族たちと手を切って、自分たちと共にアーカイアを脱出する術を探すように呼びかけてきます。

「いずれ我々はかつての英雄達と同じように蟲になり、新たに召喚された英雄達に退治されることになる。アーカイアの大地そのものが、我々を蟲に変える毒なのだ……。実にこっけいな話じゃないか。評議会や貴族の連中はその事実を知りながら英雄を召喚し、無邪気に英雄伝説を信じる歌姫共々利用してきたのだよ」

彼らの意見は、いま白銀の歌姫が提唱していることと同じです。ただし、白銀と違い彼らはアーカイア人そのものを憎悪しています。

「我等の話信じるも信じないも、君たちの勝手だ。しかし、すでに蟲化の始まった者たちもいるのだ。私は仲間がこうなる前にこの世界から脱出する術を見つけ出したいのだ。もしそれを邪魔するのなら、評議会……いや、私たちにこのような運命をもたらしたアーカイア人と同様に君たちを敵とみなす！」

ここで全員「相性チェック」を行ってください。相性チェックで歌姫、もしくは英雄のNGワードを選択してしまったら、さらに絆チェック

(成功値50)を行います。失敗すると、互いの意思疎通に失敗し、奏甲が障害モードに陥ってしまいます。

なお、ここで山賊英雄の申し出を受け入れた場合、シナリオは終了します。結末を参照してください。

<山賊英雄：ウー・ロンウェン>

32歳。中国出身。白銀の歌姫と接触を持つことによって、英雄の末路を知ってしまった英雄。現在は山賊を行いながらアーカイア脱出の手段を模索しています。本来は優しい性格でしたが、現在はアーカイア人を激しく敵視しています。地上では甲殻類の生態を研究する研究員をしていました。

<歌姫：フランシスカ>

26歳。トロンメル出身の歌姫。元々トロンメルの軍人であり、英雄の剣術の師匠でもありました。英雄と共に将来を嘱望されていましたが、評議会の情報隠蔽に憤りを感じ英雄と共に出奔しています。寡黙な性格で感情を表に出しません、英雄の現状に心を痛めています。

#3-3 ラストバトル

英雄と戦うことを選んだ場合、戦闘になります。ただし、敵のリーゼは整備不良であるため、5ターン目終了後に機能停止します。

リーゼを撃破した後も、ロンウェンは生身で戦おうとしますが、歌姫に諭され投降して来ます。そのまま捕らえてシュタインブルグ伯爵に差し出すこともできますが、プレイヤーが望むならそのまま逃がすことも可能です。その場合、英雄はそれまでに略奪した物資の中から100万G相当の幻糸鉱石を譲ってくれます。無論伯爵からの報酬を棒に振ることになります。

なお、奪われた他の2機のリーゼは、取引前だったため無事です。

#4-1 いくつかの結末

盗賊たちを倒し、リーゼを奪還すればシナリオは終了です。シュタインブルグに戻ったPCは報酬を受け取ります。また、アイドル英雄たちもしぶしぶながらプレイヤーの実力を認め、感謝の言葉を述べてきます。

なお、プレイヤーが山賊退治に向かってから7日が過ぎていた場合、帰りの道行きでアイドル英雄たちが乗ったシャルラッハロート(代替機です)と遭遇します。なんだかんだと難癖をつけてきた彼らですが、プレイヤーの帰還が遅かったため心配で出撃してきたのです。もしプレイヤーたちが声をかければ、テレながらも自分たちのために死なれたら寝覚めが悪いなどと返事を返してきます。

ロンウェンに同調し、行動を共にする場合は、彼からリーゼ1機を託されます。しかし、評議会やその他さまざまな貴族を敵に回してしまうため、その前途は多難なものといえるでしょう。

なお、彼らが取引しようとしていた相手は、最近台頭してきた現世騎士団です。もし彼らと合流できればあるいは道が開けるかもしれませんが……。

以下の経験点を与えてください。

任務を果たした : 140p
任務を失敗した : 50p
山賊英雄側についた : 120p
山賊英雄を逃がした : +50p

また、無事任務を果たした場合は最初に約束されていた報酬の他に、評議会、シュビルドーゼに対するFPをそれぞれ1人20FP得ることができます。ただし、今回の依頼で見聞きしたことは一切他言無用であると念を押されます。